

取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
製品を安全に永くご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、
お読みいただいた後はお手元に保管してください。

⚠ 安全上のご注意

- 製品の不当な改造、分解をしないでください。製品破損による事故の原因となります。
- 変形・破損したまま使用しないでください。転倒や積載物の落下による事故の原因となります。
- 内容物が破損した場合には直ちに新しいものと交換・補填してください。事故やケガの原因となります。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないでください。転倒事故や製品破損による事故の原因となります。
- 天板は重量物の積載や物を載せすぎたりしないでください。
製品破損の原因となります。また、偏った積載をしないでください。積載物の落下による事故の原因となります。
- ハンドル（取手）の上部より体重や負荷をかけないでください。製品破損による事故の原因となります。
- 引出しが少しでも出た状態で施錠できません。引出しが出た状態での施錠行為は製品破損による事故の原因となります。
- 引出しを出した状態で移動しないでください。転倒や積載物の落下による事故の原因となります。
- 特に、段差や傾斜のある場所を移動する際には、転倒や積載物の落下に十分ご注意ください。
- 傾斜のある場所や凸凹した不安定な場所に停車しないでください。転倒や積載物の落下による事故の原因となります。
- 停車させる際は、必ずキャスターのストッパーをかけ、製品が固定されていることを確認してください。
- キャスターのストッパーを完全に解除せずに移動するとキャスターの摩耗を早め、製品破損による事故の原因となります。
- 移動する際は必ず扉を閉めて移動してください。
- 引出しの飛び出し防止ストッパー機能はございませんので、引き出す際はご注意ください。

⚠ 使用上のご注意

- 引出し前面の名札を確認のうえ、処方箋に基づき薬のセットを行ってください。
また、当該患者様が変わった時は、速やかに引出し前面の名札を変更してください。
- 本製品は屋内用です。屋外や水のかかる場所に放置しないでください。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと腐食の原因となりますので、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 酸性の液体や塩分、洗剤の原液などが付着しないようにしてください。
- キャスター部や可動部などに異常音が発生した場合には使用を中止し、販売店までご相談ください。
- その他、製品に不具合が発生した場合には使用を中止し、販売店までご相談ください。

扉の開閉・施解錠の手順

- 右扉のレバー部分の鍵を解錠します。
右扉のレバーを右に上げて扉を開けます。
- 扉は全開して少し閉じるとストッパーが作動し開いたままの状態を保つことが可能です。
再び扉を全開し、閉じるとストッパーは解除され、扉を閉じることができます。
- 扉を閉じる際は先に左扉を閉じ、右扉を閉じます。
右扉の上がついているレバーを下ろし扉を閉めます。
右扉のレバー部分の鍵を施錠することができます。

各部の名称



製品のお手入れ

- 乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布で拭き、水分が残らないように拭き取ってください。
- ※ シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤などは、表面材が損傷する恐れがありますので、使用しないでください。
- ※ 金属製のブラシや研磨剤入りの洗剤などは、表面材が損傷する恐れがありますので、使用しないでください。

(発売元)